

2021
11/21 日

会場
郡山女子大学 建学記念講堂
(郡山市開成3丁目25-2)
開演10:00(開場9:30)~14:45



福島民報

企画・制作/福島民報社 郡山本社

※駐車場は郡山女子大学西側にごさいます。台数に限りがございますので、出来る限り公共交通機関をご利用いただくか、お車乗り合わせでのご来場をお願いいたします。

入場
無料



楽都郡山! 音楽文化 フェスティバル



令和3年度 福島県地域創生総合支援事業



合唱や吹奏楽、ダンスなどに打ち込む青少年に発表の舞台を提供する音楽文化の祭典「楽都郡山!音楽文化フェスティバル」。

コロナ禍で発表の機会を奪われている子どもたちを応援するとともに、楽都の振興を目指す試みとして、本年も開催いたします。

参加する児童、生徒、子どもたちをサポートする保護者や関係者の皆さまの安全を守るため、十分な感染防止対策を講じます。

息の合ったダンスや美しいハーモニー、迫力ある和太鼓の響きなど生演奏の素晴らしさをご体感ください。



※このページの掲載写真は2020年11月1日開催の際の様子です。

主催 / 楽都郡山!音楽文化フェスティバル実行委員会

後援 / 郡山市、郡山市教育委員会、福島県合唱連盟、福島県吹奏楽連盟、福島テレビ、テレビユー福島、福島中央テレビ、福島放送ラジオ福島

特別協賛 / 金田建設

“つながる”をつくる

金田建設

“つながる”創造カンパニー

信頼と技術



金田建設株式会社

〒963-8852 福島県郡山市台新2丁目21番13号
TEL.024-922-3995(代)

楽都！音楽文化フェスティバル

喜び感謝 全身で

郡山市の郡山女子大建学記念講堂で二十一日に開かれた「楽都郡山！音楽文化フェスティバル」では出演した九団体が発表できる喜び、感謝の気持ちを持って舞台に立った。全国トップレベルの演技・演奏や、笑顔が絶えないステージに、来場者から借しめない拍手が送られた。

実行委員長の荒木幸福島民報社常務・郡山本社代表は壇上であいさつし、「新型コロナウイルスの影響で活動が制限される中、練習に励んできた出演者をたたえたい。保護者の支援にも感謝したい」と述べた。



柴宮小合唱部 4～6年生37人が出演した。歌声に合わせて体を動かすなど楽しいステージを繰り広げた。部長の三本木捺珠さん（6年）は「見ている人が一緒に手拍子をしてくれて楽しかった」と笑顔で語った。



郡山女子大付属高合唱部 3年生最後のステージ。一緒に活動した感謝の気持ちに歌声に乗せた。副部長の水竹純望（あずみ）さん（3年）は「締めくくりにふさわしい最高の演奏だった」と充実した表情だった。



ヨークカルチャーセンター郡山SunnyRays 4歳から中学1年までの15人が臨んだ。笑顔で息の合ったチアダンスを披露した。守谷もなみさん（大島小5年）は「最高のダンスをしようと心を一つにして踊った」と話した。



尚志高YOSAKOI部ミネルバ 笑顔と感動を届けようと練習を重ねてきた。あでやかな衣装で、躍動感あふれる演舞を見せた。部長の橋本光琉（ひかる）さん（2年）は「納得のいくステージができた」と声を弾ませた。



クィーンズダンススタジオ 5歳から18歳までの40人が出演した。全身を使ったキレのあるダンスで聴衆を魅了した。日大東北高3年の村上優芽さんは「練習の成果を披露できてうれしい。楽しかった」と満足そうだった。



郡山商高チアリーディング部 2、3年生が出演し、大会演技など全国トップクラスのダンスを披露した。部長の遠藤侑奈さん（3年）は「見てくれた人に元気や勇気を届けられた」と充実した表情を浮かべた。



あさか開成高フラ・タヒチアンダンス同好会 1、2年生9人がステージに立ち、「糸」「フラガール～虹を～」などの曲とともに踊った。リーダーの岡部桃葉さん（2年）は「久しぶりの大きな舞台で楽しかった」と振り返った。



帝京安積高和太鼓部 テンポの速い楽曲を力強くたたいた。演奏に合わせて観客が手拍子をするなど、会場が一体となった。部長の高柴和平さん（2年）は「見てくれた人の心に響く、最高の演奏ができた」とうれしそうに話した。



郡山女子大付属高マーチングバンド部 ステージドリルに加え、運動会の各種目を再現したメドレーなどで来場者を楽しませた。部長の水野琴実さん（3年）は「たくさんの人の前で演奏できてうれしい」と笑顔を見せた。